

2012年3月30日

各 位

大 京 グ ル ー プ

**ジャパン・リビング・コミュニティ
全従業員が「認知症サポーター養成講座」を受講
～ コミュニティ形成への取り組みを強化 ～**

大京グループのマンション管理事業を手掛ける株式会社ジャパン・リビング・コミュニティ（本社：東京都新宿区、社長：佐野俊実、以下「JLC」）は、認知症サポーター養成機関の「全国キャラバン・メイト連絡協議会」に事務局登録をし、全従業員が同協議会の「認知症サポーター養成講座」を受講することで、今後の管理マンション居住者の高齢化への対応及び居住者間のコミュニティ形成への取り組みを強化してまいりましたが、このたび全従業員が「認知症サポーター養成講座」の受講を終了いたしましたので、お知らせいたします。

■JLCの取り組み

JLCは、高齢者と居住者全体に対するセーフティサービス提供の一環として、全従業員が「認知症サポーター養成講座」を受講することとし、『人に優しい』マンション管理の提供に取り組んでまいりました。

主な取り組みは以下のとおりです。

- (1) JLCの全従業員（約200名 ＊管理員を除く）が同協議会の「認知症サポーター養成講座」を受講。（社内講習会を開催し、認知症サポーターとして全従業員を養成する）
- (2) 管理組合向け「認知症サポーター養成講座」の開催支援。（管理組合へ JLC の取り組み内容をご説明し、管理組合を対象とする「認知症サポーター養成講座」のご案内を行う）

■大京グループの取り組み

大京グループでは、マンション等の管理員業務を請負う株式会社大京ライフ（本社：東京都渋谷区、社長：五十嵐俊昭）において、2007年4月より厚生労働省の「認知症サポーター100万人キャラバン」に賛同し、同社の管理員に対して「認知症サポーター養成講座」の研修を開催し、2012年2月までに延べ5,800名の管理員が受講を終了しておりますが、その後も新規に入社の社員等を対象に取り組みを継続しております。

＊厚生労働省の「認知症サポーター100万人キャラバン」

認知症の人と家族への応援者である認知症サポーターを全国で100万人養成し、認知症になっても安心して暮らせるまちを目指しているものです。全国キャラバン・メイト連絡協議会では、都道府県、市区町村など自治体と全国規模の企業・団体等と協働で認知症サポーター養成講座の講師役（キャラバン・メイト）を養成します。養成されたキャラバン・メイトは自治体事務局等と協働して「認知症サポーター養成講座」を開催しています。

＊なお、現在までの認知症サポーターは300万人を超えています。

■株式会社ジャパン・リビング・コミュニティの会社概要

- ・本社所在地：東京都新宿区新宿2丁目3番15号 大橋御苑ビル
- ・代 表 者：代表取締役社長 佐野俊実
- ・設 立：1979年9月3日
- ・従 業 員 数：207名（2012年2月29日現在）
- ・事 業 内 容：マンション管理事業、修繕工事事業、マンションライフサポート
- ・ホームページ：<http://www.j-lc.co.jp/>

◆このニュースリリースに関するお問い合わせ先◆

株式会社大京 広報・IR室（伊奈、丸山） TEL：03-3475-3802